伊茂化人

41170

休 館 日 = 月曜日(祝日の場合は翌火曜日)

会 場 = 東御市梅野記念絵画館 大展示室

開館時間 = 9時30分-17時(最終入場16時30分)

入 館 料 = 一般 800円(団体 700円)

※中学生以下無料 ※団体割引は15名様以上から ※身障者割引、学校利用減免、減額制度あり

一世界





夢の造形化

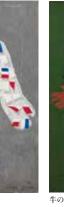
します。 本の前衛 洋 画の先駆者として知られる伊藤久三郎の画業を紹

す。そして戦前の二科 都市立芸術大学)で日 京都に生まれた伊 したと語っています しかし、戦時中に故郷の京都に戻ると以後は二度と京都を出ること し、一人静かに自己の芸術を深化させ71歳の生涯を終えました。 朝目覚めると見た夢のイ 、戦後は行動美術協会と関連する展覧会にのみ抽象絵画を出 、京都市立絵画専門学校(現在 ージを描きとめて作品のモチーフに んだ後に洋画を志して上京 作家を集め 、吉原治良 た九室会で、 の京

後にたどり着いた晩年 **本展は、伊藤久三郎の初期から晩年までの 京都に生まれ最初に日** かな抒情がただよう清冽で透明感のある独創的な画風を楽しん 前衛絵画をそのまま鵜呑みにすることはな を学んだこの作家は、西洋から流入 心に展示します。その爽 本的な美意識 た色彩感覚に









牛の尻

天野一夫氏クロストーク 9/10[±]13:00~

講師:天野一夫

1959年埼玉県生まれ。学習院大学大学院博士前期課程修了。

O美術館学芸員、京都造形芸術大学教授、豊田市美術館チーフキュレーターを歴任。

主な企画展に「大野俶嵩展「物質」から華へ」(O美術館、1989年)、「三上誠展 自己凝視から「宇宙」へ」(O美術館、1990年)、「ART IN JAPANESQUE」 (O美術館、1993年)、「伊藤久三郎-透明なる叙情と幻想」展(O美術館、1995年)、「「森」としての絵画 - 「絵」のなかで考える」展(岡崎市美術博物館、 2007年)、「近代の東アジアイメージ展(豊田市美術館、2009年)、「変成態―リアルな現代の物質性」展(gallery aM、2009~10年)などがある。

聞き手:大竹永明(梅野記念絵画館館長)

堀田光彦展 Empathy 10/29[土]-11/27[日]

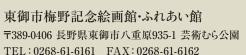
天野一夫

美術評論家

■鉄道等の場合 しなの鉄道・田中駅から タクシーで15分。

■お車の場合 上信越道·東部湯の丸IC から約20分。 Google Map▶







アトラス